

はじめての Chromebook

～これまでのWindows端末と違うところ～

1.4版

1. 電源を入れる
2. ログインする
3. まなびのポータルを起動する
4. カメラで撮影する
5. キーボード等の操作

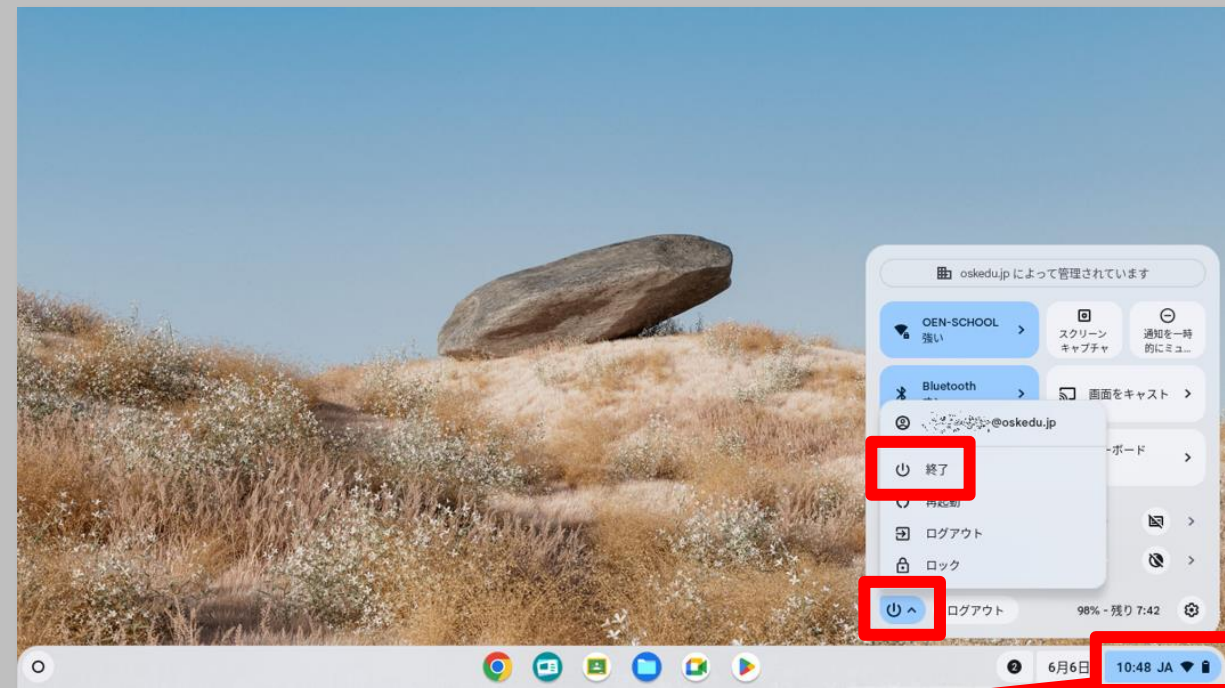


1.電源を入れる

画面を開く

→自動で電源が入る
(約8秒)

※電源が入らない場合、
本体横の電源ボタンを押します。
それでも電源が入らない場合は、
充電切れの可能性あります。



画面を閉じるとスリープになります。
終了（シャットダウン）メニューは、
右下の時刻表示のところにあります。

※スリープは起動が速く、瞬時に再開することができます。
※いつもはスリープ、一時データが蓄積するので、週1回
はシャットダウンしましょう。

2.ログインする

(1) Googleアカウントを入力

※まちがえたときの
「1文字消す」は➡
(キーボード右上)



「Chromebook」への
ログイン

管理ドメイン: oskedu.jp。

Chromebook の登録の詳細

メールアドレスを入力してください

1234567

@oskedu.jp

パスワードを忘れた場合

① @前の **7桁の数字** を入力します。

② 「次へ」をタップします。

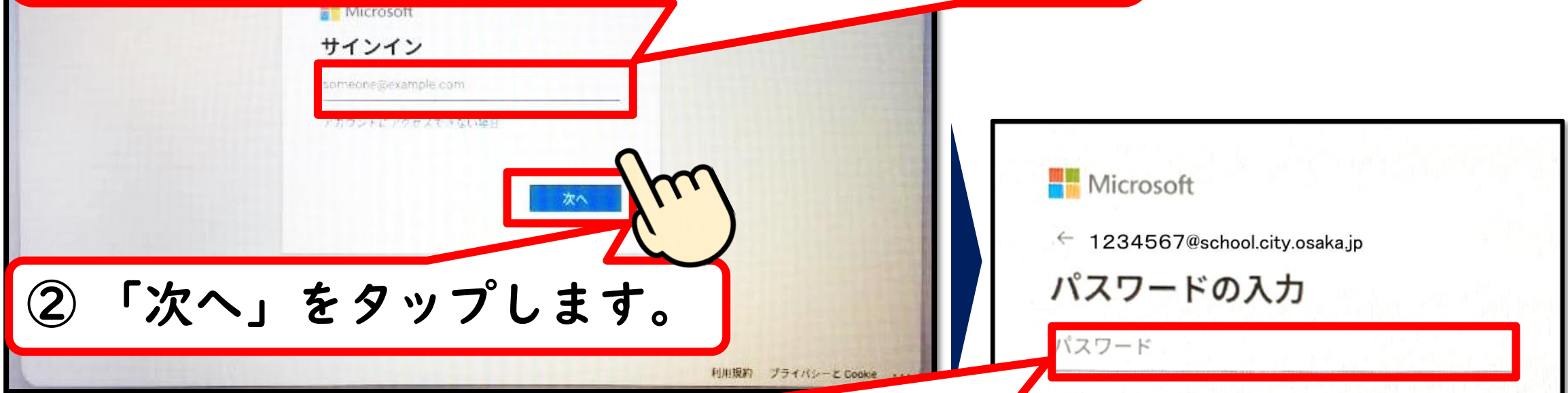
次へ



2. ログインする

(2) Microsoftアカウントを入力

- ① 「(7桁の数字)@school.city.osaka.jp」を入力します。



- ② 「次へ」をタップします。

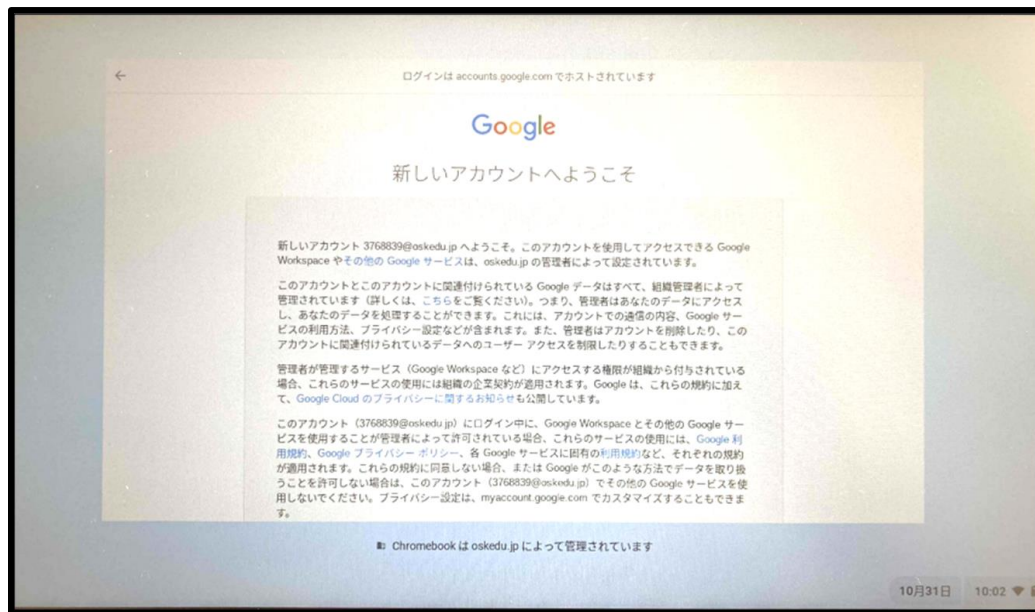
- ③ 「@ (7桁の数字)」を入力します。




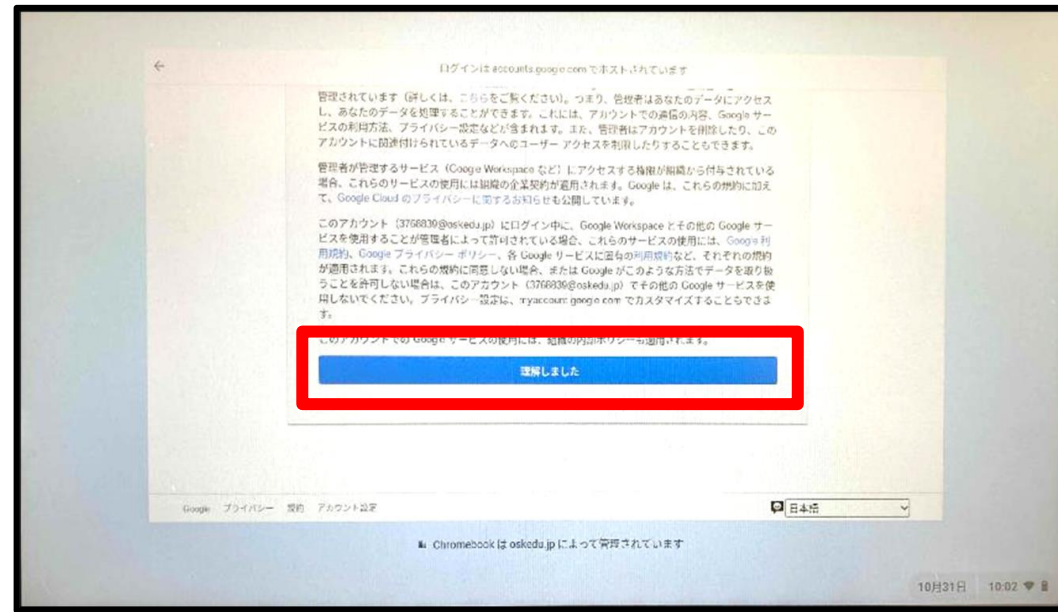
- ④ 「サインイン」をタップします。

2.ログインする

(3) アカウント登録



①  をタップして
スクロールします。



② 「同意して続行」を
タップします。

2.ログインする

(4) データ使用量の設定



データ使用量を節約しましょう

あなたは Google と共有するデータを設定することができます。これは [設定] でいつでも変更できます。

診断データと使用状況データを送信します。Chrome および ChromeOS の機能とパフォーマンスを改善できるよう、クラッシュレポートと診断データ、使用状況データの自動送信にご協力ください。 [診断データと使用状況データについて詳細を確認する](#)

ChromeOS と Android のアプリやサービスで位置情報を使用する。位置情報へのアクセス権を持つ ChromeOS アプリ、Android アプリ、ウェブサイト、サービスに対して、デバイスの位置情報の使用を許可します。[位置情報の精度] 設定では、Android アプリやサービスで使用される位置情報の精度を高めることができます。この設定では、クラウドソースのワイヤレスシグナルを利用した位置情報の向上に役立てるため、デバイスのセンサーに関する情報やデバイスから送信されるワイヤレスシグナルが Google で定期的に処理されます。この情報は、ユーザーを特定することなく、位置情報の精度と、位置情報を利用したサービスを改善する目的で使用されます。また、ユーザーのニーズに応えるうえで Google とサードパーティの正当な利益に基づき、Google のサービスを改善、提供、維持する目的でも使用



データ使用量を節約しましょう


あなたは Google と共有するデータを設定することができます。これは [設定] でいつでも変更できます。

診断データと使用状況データを送信します。Chrome および ChromeOS の機能とパフォーマンスを改善できるよう、クラッシュレポートと診断データ、使用状況データの自動送信にご協力ください。 [診断データと使用状況データについて詳細を確認する](#)

ChromeOS と Android のアプリやサービスで位置情報を使用する。位置情報へのアクセス権を持つ ChromeOS アプリ、Android アプリ、ウェブサイト、サービスに対して、デバイスの位置情報の使用を許可します。[位置情報の精度] 設定では、Android アプリやサービスで使用される位置情報の精度を高めることができます。この設定では、クラウドソースのワイヤレスシグナルを利用した位置情報の向上に役立てるため、デバイスのセンサーに関する情報やデバイスから送信されるワイヤレスシグナルが Google で定期的に処理されます。この情報は、ユーザーを特定することなく、位置情報の精度と、位置情報を利用したサービスを改善する目的で使用されます。また、ユーザーのニーズに応えるうえで Google とサードパーティの正当な利益に基づき、Google のサービスを改善、提供、維持する目的でも使用

続行すると、Google、ご利用の携帯通信会社、デバイスの製造元からのアップデートやアプリもデバイスで自動的にダウンロードおよびインストールされる場合があります。同意したものと見なされます (ダウンロードの際にはモバイルデータ通信が使用される可能性もあります)。こうしたアプリの一部ではアプリ内購入が提案される場合もあります。 [詳細](#)

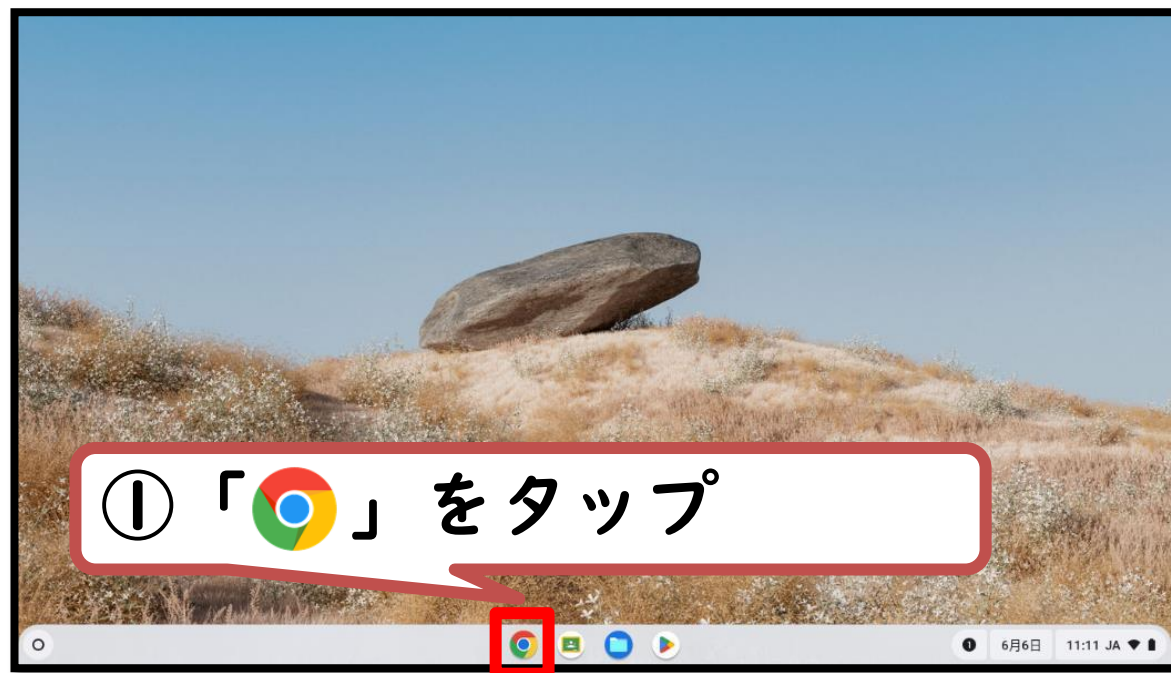
同意して続行 >

①  をタップしてスクロールします。

② 「同意して続行」をタップします。

3.まなびのポータルを起動する

- Chromeブラウザを起動
➡まなびのポータルが起動



※自動起動はしません

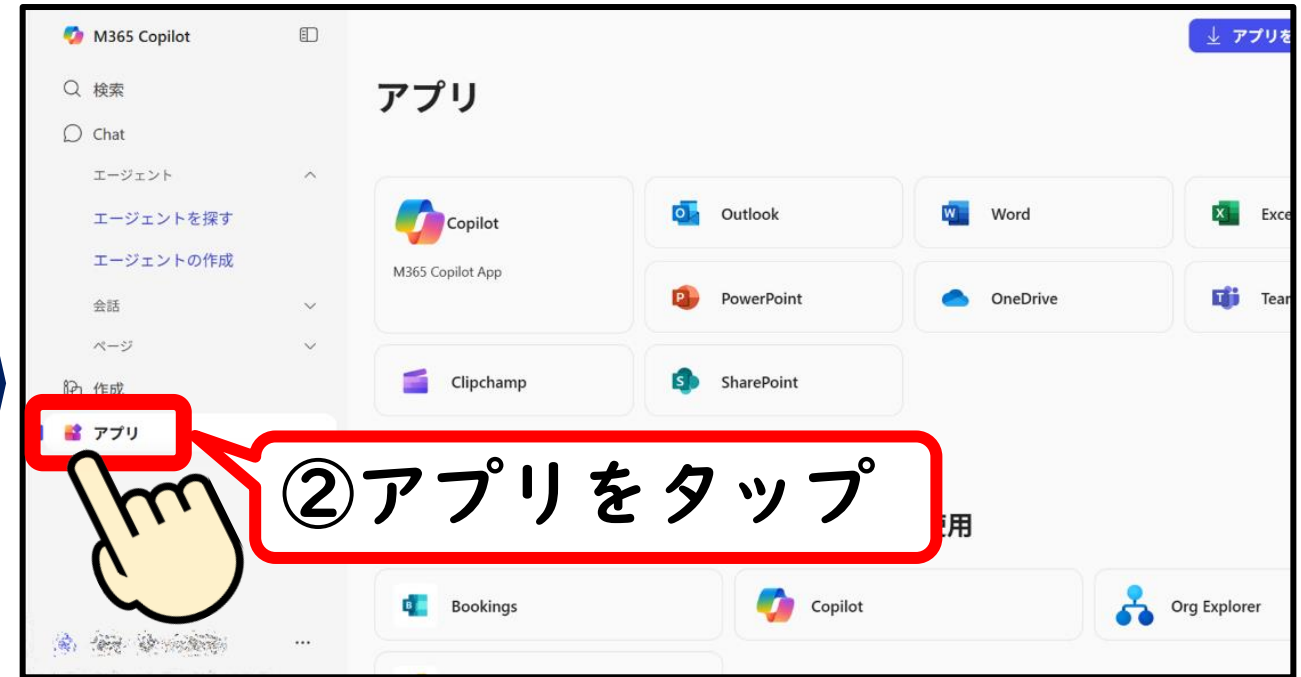


※WordやPowerPointも今までどおり使えます。

※他のWebアプリケーションも今までどおり使えます。

ただし、Web版のみの利用となります。

※Web版は縦書きができません。



4.カメラで撮影する

(1) カメラを起動する



撮影モードの変更
(動画・写真・スキャン)
※スキャンでQRコード読み取りが可能

①左下の「○」(ランチャー)
から「カメラ」を起動

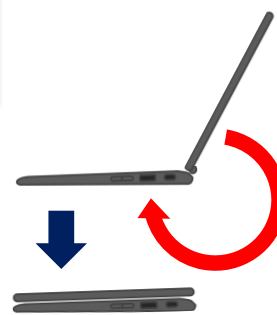
画面は取り外せません

(2) インカメラ



撮影
ボタン

(3) アウトカメラ

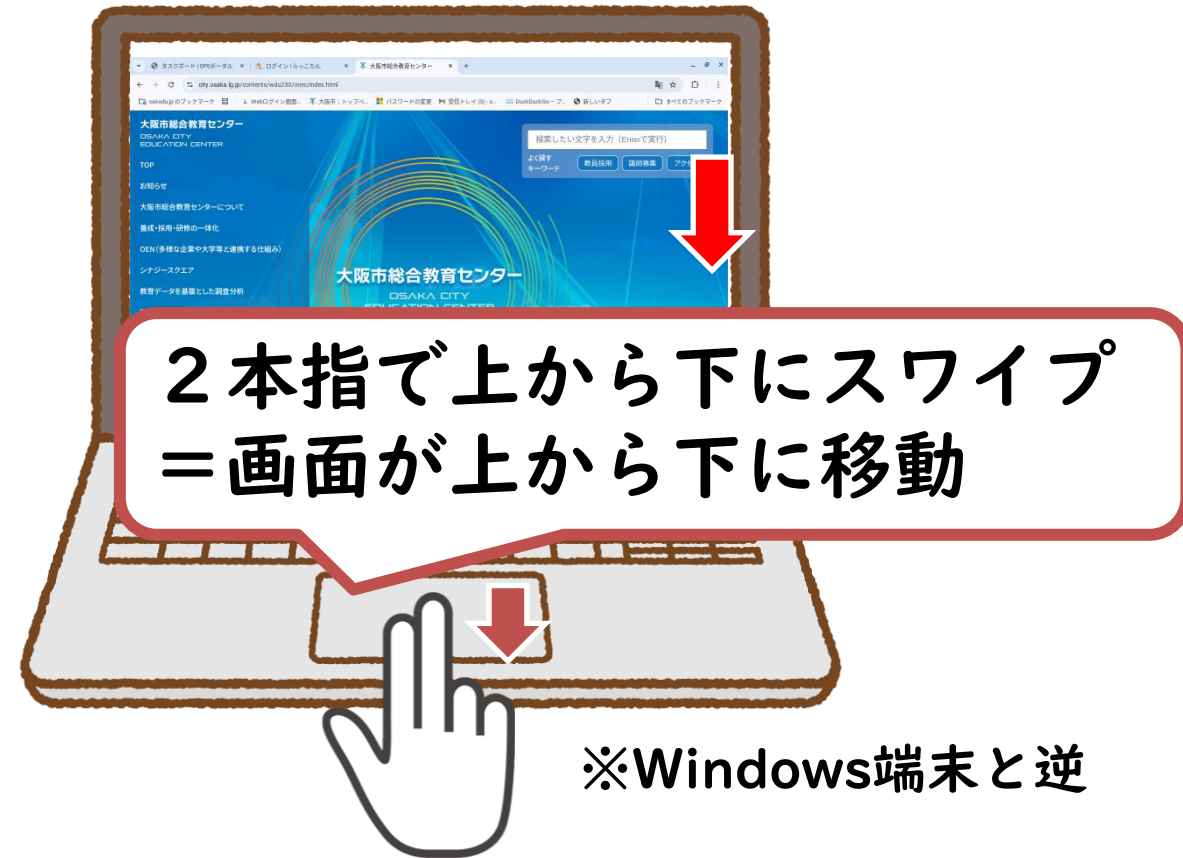


イン・アウト
切り替え



5.キーボード等の操作

(1) 右クリックとスクロール



5. キーボード等の操作

(2) キーボード

スクリーンショット
「Ctrl」 + 

困ったときの「更新」ボタン
※ウェブページが重いとき等

文字を消すとき

Shiftキー⇒「↑」

アルファベットが・・・小文字

